

講義コード	21H0122601	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当者氏名			開講期
科目名	ジオインフォマティクス				後藤 真太郎			2期	
履修前提条件									
授業の目的	GIS(地理情報システム)、リモートセンシング、GPSは、地球環境科学部でほとんどの観測に密接に関係する技術である。その技術が、実際にどのように使われ、どのような原理で観測されるのかの概要を学び、今後これらを用いた観測に適用できる知識を習得する。								
到達目標	ジオインフォマティクスの適用可能な課題につき概略が把握できる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	授業終了後講義内容の整理を行う。板書やパワーポイント以外に、講義内容をメモすることができるように準備する。また、本科目では60時間以上の授業外学修を行なうこと。								
授業計画	【第1回】ジオインフォマティクスとデジタルグリーン 【第2回】ジオインフォマティクスで何ができるか 【第3回】ジオインフォマティクスによる森林管理/生態系管理/生態系サービス評価 【第4回】ジオインフォマティクスによる水資源管理/地形モニタリング 【第5回】身近なジオインフォマティクス スマートフォンを利用する 【第6回】GISの理論 【第7回】GISによる空間分析 【第8回】GISの事例 【第9回】リモートセンシングの原理 【第10回】リモートセンシングの事例 【第11回】GPSの原理 【第12回】GPSの事例 【第13回】ジオインフォマティクスの総合利用事例・まとめ								
成績評価の方法	講義内課題/40%、理解度確認テスト/60%								
フィードバックの内容	Teamsにより行う。								
授業実施形態について	対面授業								
教科書									
書籍名	著者	出版者	出版年	ISBN/ISSN					
指定図書									
書籍名	著者	出版者	出版年	ISBN/ISSN					
参考書									
書籍名	著者	出版者	出版年	ISBN/ISSN					
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で対応します。								
アクティブ・ラーニングの内容	Teamsを利用したオンラインワークショップを用い課題につきグループワークを行う。								
実践的な教育内容									
その他									